

歯と口の健康についての認識を深め、進んで健康な生活を送れる子どもの育成

三木小学校は、三重県南部の漁業の町、三木浦町にあります。全校児童18名の小さな学校です。

小さくても元気いっぱい！運動大好き18人！「体力づくりによる健康」と「歯と口の健康づくり」

に取り組んでいます。

良い歯の表彰

保健委員会が、むし歯の無い児童を表彰し、歯みがき励行を呼びかけました。



一年生の歯みがき

給食後の歯みがきは、養護の先生と一緒に、歯みがきの基礎が身につくまで頑張っています。(1年生)



歯みがき名人になろう



食べ物の甘味料を調べ、むし歯予防には、歯みがきが大事なことに気づきました。歯みがきの後、カラーテスターで磨き方をチェック。

歯と口の健康づくりを始める前に比べ、とても磨き方が上手になっていました。(3・4年生)



よく噛んで食べよう

保健委員会が、給食前に、よく噛んで食べることで、いろいろな良いことがあることをアピールしました。



よく噛んで食べると、勉強にも集中できるんだって！

ぼくの歯は、こうなってるのね。奥歯はきちんとみがかないとね。

歯の話



学校歯科医さんから、歯と口の健康についての話を聞き、自分の歯形を見て、正しい歯の磨き方を考えました。(H25年度)

歯の健康教室

歯科衛生士さんから、歯と口の健康の基礎を教わりました。学校歯科医・保護者も参加して、みんなで歯と口の健康づくりについて考え、共通理解を進めました。



学習を進めるにつれて、児童たちは、噛むことの大事さやむし歯予防の大切さを素直に受け止めています。昼食後の歯みがきが、とても丁寧になり、「歯みがきをすると、口の中がすっきりする。」と話す児童が増えてきました。

今後、朝食後の歯みがきを中心課題に据えて歯と口の健康づくりを進めていきます。